

住みたい 住んでよかった 魅力いっぱい 元気な浜田 ～ 豊かな自然、温かい人情、人の絆を大切にするまち ～



はまだ

全国未成線サミットin浜田

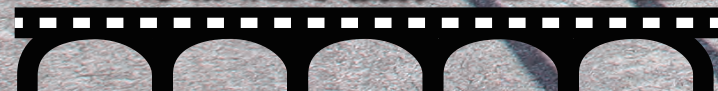
令和4年

1

No.249



幻の広浜鉄道今福線に思いを馳せ





浜田市議会議長
笹田 卓

浜田市長
久保田 章市

新年のあいさつ

明けましておめでとうございます。
市民の皆さまには、令和4年の初春を迎えられたこと、心からお慶び申し上げます。

昨年10月の市長選挙において多くの市民の皆さまのご支持をいただき、3期目の市政運営に当たらせていただくことになりました。3期目に当たっては、これまで以上に市民の皆さまの声を聴きながら、浜田市の更なる発展と市民福祉の向上に取り組んでまいります。さて、昨年を振り返りますと、引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に全力で取り組んでまいりました。市民の皆さんに感染症対策を広く呼びかけるとともに、1月には新型コロナウイルスワクチン対策室を設置し、感染拡大を防ぐ切り札とされたワクチン接種を推進しました。11月下旬には対象者の約90%に接種を行い、希望者への接種がほぼ完了しましたが、引き続き3回目の接種などに対応してまいります。事業者向けには、プレミアム付「はまだ飲食・宿泊応援チケット」による消費喚起、浜田市版持続化給付金である中小企業者等特別応援給付金、パーティーション設置補助などの支援を行ってまいりました。感染症の影響は今後も長引くことが予想されますが、引き続き、各種感染症対策に努めるとともに、市民生活や経済活動に対する必要な支援策には、スピード感を持って対応してまいります。

このほかの主な出来事としては、1月の非常に強い寒波では、金城・後野・長見地区で凍結断水が発生し、市民の皆さまにご心配をお掛けしましたが、原因を分析し対策を講じております。2月には「浜田市まち・ひと・しごと創生総合戦略プラス」を策定し、出会いから結婚、出産、子育てまでをトータルで応援する事業を開始しました。浜田那賀方式自治区制度の精神を引き継ぎ、4月には

明けましておめでとうございます。
市民の皆さまには、健やかに新春をお迎えることと、心からお慶び申し上げます。
平素より浜田市議会の活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
昨年10月の市議会議員選挙により、22人の議員が選ばれました。12月1日発行のはまだ議会だよりでもお知らせしましたように、11月臨時会議において、議長に私、笹田が、副議長に川神裕司議員が選出されるとともに、各常任委員会などの構成や正副委員長も決まり、新たな市議会の体制がスタートしております。

昨年、新型コロナウイルスの全国的な感染拡大により、先の見えない状況下で多くの市民の皆さまが不安を抱えた年でありました。ワクチン接種も進んだことから感染状況が少し落ち着き、市民生活をはじめ、経済活動も少しずつ元気を取り戻しているところであり、しかしながら、引き続き市民一丸となつて、感染防止に努めていく必要があります。さて、昨年は、市議会で特に広報広聴機能の強化に力を入れて取り組みました。広報活動の強化については、「はまだ議会だより」において、さらに内容充実をはかり、フルカラー化して、より手にとってもらいやすい、読みやすい工夫をしました。

中でも議員の個人一般質問の内容をSDGsの17のゴールで分類し、アイコンなどをカラー表示して、議会としても積極的にSDGsの推進に取り組みました。また、議会をより身近に感じてもらう、活動内容を知ってもらうための「はまだ議会だよりmini」（ウェブ版）も継続して作成し、市議会ホームページでの公開をはじめ、まちづくりセンターへの掲示を行いました。

広聴機能の充実については、コロナ禍で議

協働のまちづくり推進条例を施行し、公民館から移行した、まちづくりセンターを拠点に「協働のまちづくり」を開始しました。7月には、水産のまち浜田市の賑わい拠点として、はまだお魚市場をグランドオープンしました。東京2020オリンピック・パラリンピックでは、8月には浜田市出身の三浦龍司選手が陸上競技男子3000m障害で7位入賞を果たし、世界の大舞台での素晴らしい活躍に地元浜田市も歓喜に湧きました。8月の台風9号などによる大雨により、道路などの被害が市内各所で発生しました。とりわけ、周布川の増水により被災した周布橋は、現在も通行止めとなっております。9月には災害復興室を設置し、これら被災箇所の早期復旧に向けて取り組んでおります。11月には、「第3回全国未成線サミットin浜田」を開催し、市民の皆さんをはじめ、未成線や廃線の関係団体など全国から多くの方にご参加いただきました。12月に策定した浜田市総合振興計画後期基本計画では、本市の重点課題である人口減少対策に取り組むため、「若者が暮らしたいまちづくり」を施策に盛り込んでおります。

3期目の市政運営に当たりましては、少子化対策として、今いる若者の暮らしを支える一方で、新たに若者が増える施策に全力で取り組むとともに、地域で活動する様々な団体などの皆さんと力を合わせて、協働のまちづくりを推進してまいります。さらに、地域ごとに「〇〇地域の日」を設け、市民の皆さんから直接伺った地域の声を市政に反映することにより、「住みたい」「住んでよかった」と言われる浜田づくりを推進してまいります。

最後に、市民の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈りし、新年のあいさつといたします。

会報告会を中止したため、議会としての広聴機能を低下させることのないよう、市民の皆さまに議場に来ていただき、日ごろ感じている意見や提案、要望を全議員で伺う「はまだ市民一日議会」を初めて開催しました。17人の幅広い世代の市民の皆さまに参加していただき、新しい視点や専門的な意見、綿密な調査に基づく発言などいただきました。当日いただいた意見などに対しては、議会としての取扱いを全議員で議論し、今後の政策提言など議会活動の充実につなげてまいります。なお、市民の皆さまに参加していただいたこの取組が評価され、2021マニフェスト大賞の優秀躍進賞を受賞したことは大変喜ばしいことです。

そのほか、自治区制度の精神を引き継ぎ、新たに協働のまちづくりがスタートしたこともあり、より一層、地域の生の声を聴く必要があると考え、地域協議会の皆さまとの意見交換会を開催し、各地域が抱えている課題について、活発な議論を行いました。本年も引き続き、さらなる議会改革を進め、政策立案や条例策定を視野に入れた委員会機能の充実、議会を知ってもらうための取組や地域協議会をはじめとする各種団体などとの意見交換会の開催など、広報広聴機能の強化に努めてまいります。

市民にとって最良の選択とは何かを議員間で自由討議などをしながら十分議論し、市民から信頼され、必要とされる議会となるよう22人の議員が一丸となって全身全霊で取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症の終息と市民の皆さまのご多幸を心からお祈りするとともに、これまでも増して、市議会へのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のあいさつといたします。

「休日応急診療所」と「病児・病後児保育室」が 新しい施設でオープンします



休日 応 急 診 療 所

問合せ 休日応急診療所
健康医療対策課地域医療対策係 ☎️ 1123
☎️ 9310

休日などに比較的軽症な救急患者の応急的な診療を行います。
ご利用にあたっては、新型コロナウイルス感染症対策のため、事前に休日応急診療所（☎️ 1123）にお電話ください。

オープン 1月9日(日)
※ 1月3日(月)までは市役所本庁舎地階で開設
開設日 日曜日・祝日（年始は1月2日(日)、3日(月)）
受付時間 午前10時～11時30分、午後1時～2時30分
（診療時間は午後3時まで）
診療科 内科、小児科
担当医師 浜田市医師会の医師が交代で勤務

利用方法などの詳細はこちら



病児・病後児保育室 「びいびくんのおへや」

問合せ 病児・病後児保育室
子育て支援課保育所幼稚園係 ☎️ 1122
☎️ 9330

病気や、病気の回復期にある子どもを一時的に保育することにより、
保護者の子育てと就労の両立を支援します。

オープン 1月11日(火)
開館時間 午前8時～午後6時
休館日 土・日曜日、祝日、お盆、年末年始
対象者 浜田市在住の生後8週から小学校6年生までの子ども
※ 市外在住でも市内の保育所（園）や小学校に通っている場合は利用可
利用料金 1時間100円（1日最大1,000円）
利用定員 6人（子どもの症状などから人数制限する場合があります）



利用方法などの詳細はこちら



令和3年

世界や全国で活躍された皆さんや 全国表彰を受けた皆さんを紹介します



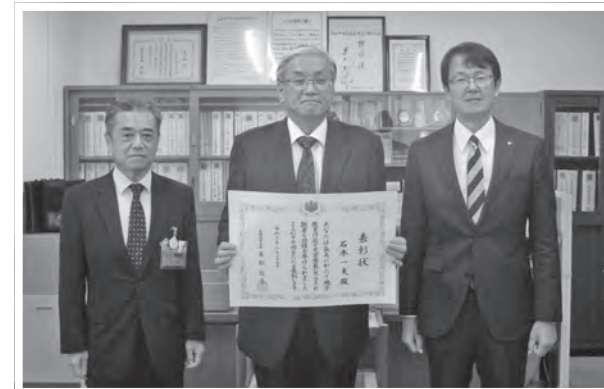
A 三浦龍司選手が東京2020オリンピック
男子3000m障害で7位入賞



B 島根県立浜田商業高校郷土芸能部が第45回全国高等学校総合文化祭「紀の国わかやま総文 郷土芸能部門」優秀賞・文化庁長官賞（2位）を受賞



C 浜田市文化財審議会委員長の隅田正三さんが令和
3年度地域文化功労者文部科学大臣表彰を受賞



D 前浜田市教育委員会教育長の石本一夫さんが令和
3年度地方教育行政功労者表彰を受賞

三浦龍司選手（浜田東中学校出身）が3度の日本記録更新

- ① 5月9日・東京五輪テストイベント「READY STEADY TOKYO」 優勝（8分17秒46）
- ② 6月26日・日本陸上競技選手権大会 優勝（8分15秒99）
- ③ 7月30日・東京五輪男子3000m障害予選 49年ぶりの日本勢決勝進出（8分9秒92）

8月2日・三浦龍司選手が東京2020オリンピック男子3000m障害で7位入賞 **A**

8月5日・島根県立浜田商業高校郷土芸能部が第45回全国高等学校総合文化祭「紀の国わかやま総文 郷土芸能部門」優秀賞・文化庁長官賞（2位）を受賞 **B**

9月16日・浜田市社会教育委員の会会長の富金原完さんが令和3年度全国社会教育委員連合表彰を受賞

10月25日・浜田市文化財審議会委員長の隅田正三さんが令和3年度地域文化功労者文部科学大臣表彰を受賞 **C**

10月27日・前浜田市教育委員会教育長の石本一夫さんが令和3年度地方教育行政功労者表彰を受賞 **D**

11月19日・元民生委員・児童委員の串崎紀典さんが令和3年度社会福祉功労者厚生労働大臣表彰を受賞

11月19日・行政相談委員の富金原完さんが令和3年度総務大臣表彰を受賞

12月14日・令和2年国勢調査員の吉中克吉さんが令和3年度総務大臣表彰を受賞

「住みたい」 「住んでよかった」 と言われる浜田づくりを

市長所信表明

令和3年12月浜田市議会定例会議において、久保田章市市長が所信表明を行い、3期目の4年間の市政運営に関する考えを述べました。その内容を抜粋してお知らせします。



「市ホームページ」で所信表明の全文をご覧いただけます。

去る10月の市長選挙におきましては、多くの市民の皆さんのご支持を賜り、再度、浜田市長として市政運営に当たらせていただくことになりました。

私に寄せられました温かいご支援に心から感謝申し上げますとともに、浜田市の更なる発展と市民福祉の向上に尽力してまいります。

2期目の振り返り

新型コロナウイルス感染症対策では、市民の皆さんに感染対策を呼びかける一方、市民生活や経済活動に対する支援には、スピード感を持つて対応しました。また、ワクチン接種を推進し、令和3年11月には対象者の約90%が接種し、希望者への接種はほぼ完了しました。

「産業振興、企業誘致などによる雇用の場の確保」、「子育て支援、教育の充実」、「高齢者が安心して暮らせるまちづくり」の3つの重点施策のほか、金城、旭、弥栄、三隅の各地域の振興などにも取り組み、一定の成果を上げることができましたが、積み残した課題もあります。

3期目に取り組む政策

新型コロナウイルス感染症対策

ワクチン3回目接種に積極的に取り組み、観光誘客や経済活動などを促進するため、必要な支援策を実施します。

最も力を入れる政策

①若者対策

浜田市で生活する若者の暮らしを支える一方、新たに若者が増える施策に取組めます。既存企業の売上を伸ばし、雇用拡大を図るため、商品開発や販路拡大などを支援するほか、創業支援や若者に魅力ある企業の誘致にも取組めます。

移住促進策として、浜つ子LINEクラブや移住・定住サイトの充実により、積極的に情報発信するほか、若い音楽家に移住いただく「音楽を核とした定住促進事業」や、交流拠点として「T」を核としたコワーキングスペースやレンタルオフィスの設置に取組めます。

「若者の出会い・結婚・出産・子育て」をトータルで応援する取組として、子ども医療費助成の対象年齢を18歳まで拡充

するほか、結婚新生活応援金や赤ちゃん誕生世帯への応援金を支給します。

若い世代の意見を施策に反映させるため、若者会議などを開催し、若者が暮らしやすい、住んでよかったと思えるまちづくりに取組めます。

②協働のまちづくりの推進

「浜田市協働のまちづくり推進条例」に基づき、地域で活動する様々な団体・事業所の皆さんと力を合わせて「全ての人が一体となった持続可能で元氣な浜田」の実現を目指し、今年度、協働のまちづくり推進計画を策定します。

地域の皆さんの声を聴くため、地域それぞれに「〇〇地域の日」を設けて、皆さんの声を直接伺います。

また、中山間地域の課題解決のため、まちづくり振興基金に、5年間で10億円の中山間地域振興枠を確保しており、地域コミュニティへの助成や交通手段の確保支援、農林業の振興などに取組めます。

7つのまちづくり大綱

①活力のある産業を育て雇用をつくるまち

浜田漁港の水揚げは、全国的な水産資源の減少や、地元漁船の廃業など、非常に厳しい状況が続いています。地元漁船の存続支援、外来船の入港促進に取組むとともに、沖合底びき網用の4号荷さばき所の令和4年度完成を目指し、整備を進めます。

さらに、「どんちっち3魚」や「山陰浜田港」などの水産ブランドの認知度向上を図り、「はまだお魚市場」を核とし

た漁港周辺エリアの賑わいづくりに取組めます。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響で共同研究が中断している陸上養殖事業については、できるだけ早い研究再開及び事業化に取組めます。

農業では、農作業の省力化を支援し、集落営農組織や中山間地域等直接支払制度の集落協定の広域化を進めるとともに、振興作物や組合せ作物の生産支援などに取組めます。

林業では、森林の集約化を進め、森林環境譲与税を活用して、市産木材の利用促進、林業従事者の人材育成、木育の推進に努めます。

②健康でいきいきと暮らせるまち

子育て支援では、新たに「応援企業認定制度」を設けます。不妊治療、不育症治療などの支援は、国の動向を見ながら更なる充実を図ります。

地域包括支援センターは、令和4年4月から運営を外部委託し、運営団体と連携して、高齢者支援の更なる充実を図ります。引き続き、医師の確保に努めるとともに、看護師の確保のため、浜田医療センター附属看護学校へ支援し、医療体制の充実を図ります。

休日応急診療所及び病児・病後児保育室は、令和4年1月、浜田駅北側に移転し、運営を開始します。

③夢を持ち郷土を愛する人を育てるまち

学校教育では、子どもの「生きる力」を育むため、基礎学力の定着に加え、思考力などの幅広い学力の育成を図ります。

今後、国語教育に力を入れますが、理数教育の充実にも努めます。なおGIGAスクール構想に基づき整備したICT機器を活用して、授業の質の改善を図ります。また、幼児教育や高校の魅力化にも力を入れます。

引き続き、ふるさと郷育を推進するとともに、地域ぐるみで「夢を持ち、郷土を愛する人づくり」に努めます。

歴史文化保存展示施設については、浜田郷土資料館が、建築後60年以上経過し老朽化が著しく、展示スペースが狭いという問題を抱えており、その整備は20年以上前からの長年の懸案でした。建替え整備については、一昨年9月、市内の各種団体代表者などで構成される（仮称）浜田歴史資料館検討会から「大半の委員が賛同」との意見を頂戴し、世界こども美術館に併設する方針としたものです。

その後令和2年3月議会で専門検討委員会設置の承認を得て、令和2年度から展示内容や活用方法などを検討いただき、令和3年10月に検討報告を受けました。しかしながら、今回の市長選挙において、整備に対する様々な意見を伺い、いったん立ち止まることとしました。令和4年度当初予算案で予定していた、設計費などの関連予算案の提案は見送り、今後、改めて、市民の皆さんと意見交換を行い、理解を求めていきたいと考えています。

④自然環境を守り活かすまち

政府の「2050年カーボンニュートラル宣言」を踏まえ、本市においても、脱炭素社会の実現を目指します。

「浜田市地球温暖化対策実行計画」に基づき、エネルギーの地産地消の推進、

⑤生活基盤が整った快適に暮らせるまち

「高速情報通信基盤整備事業」では、ケーブルテレビ回線光化の幹線工事が今年度完了予定であるため、令和4年度から7年度まで、順次、宅内の切替工事を進めます。

浜田駅周辺整備では、現在の君子踏切を浜田駅側に移設、拡幅し、浜田駅の南北を結ぶ道路を整備します。浜田駅周辺でも空き店舗が増える中、浜田商工会議所から老舗空き店舗活用の要望をいただいています。浜田駅周辺の賑わいが創出できないか検討します。

水道事業では、基幹管路の耐震化を推進するとともに、冬季の凍結・漏水による断水が生じないよう対策を進めます。下水道事業では、市役所・駅前周辺地区の下水道整備を進め、令和8年度から順次供用開始を目指します。

⑥安全で安心して暮らせるまち

周布橋の通行止めによりご不便をおかけしていますが、今後、歩道を確保した新たな橋に架け替える方向で計画を進めます。工事期間が5年程度となる見込みであり、仮橋の設置を、来年3月までに完成させたいと考えています。

防災情報の伝達では、防災無線を更新し、次期防災情報システムを導入します。災害発生時には、「共助」が必要なため、

地域住民で組織される自主防災組織の設立や育成支援を行います。市民参加型の防災訓練を実施し、市民一人ひとりの防災意識を高め、消防団の充実強化と合わせて、地域防災力の向上に取組めます。

⑦協働による持続可能なまち

大学など高等教育機関との連携、人権尊重のまちづくりや男女共同参画社会の推進などにも、引き続きしっかりと取組めます。

健全な財政運営

本市の財政状況は、現在、県内8市中ではトップです。しかしながら、今後は、厳しい財政運営を余儀なくされます。新たな行政需要や必要な事業を着実に実施するため、国や県の補助金などを的確に活用するほか、行財政改革の取組を加速し、持続可能な財政運営に努めます。

最後に

行政を取り巻く課題は近年ますます多様化しており、国の支援や県の協力も得ながら近隣市町と連携して、諸課題の解決に取組めます。

現在、島根県市長会会長並びに全国市長会副会長に就任しており、責任ある仕事が増えますが、国や県とのパイプがより太くなることで、浜田市の課題解決にもプラスになると考えます。

議員並びに、市民の皆さんのご支援、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます、私の所信といたします。

パブリックコメント（意見公募）を募集します

市では広く皆さんから、次の計画案に対する意見を募集します

浜田市都市計画マスタープラン（案）

募集・閲覧期間 1月19日(木)まで

閲覧場所

- ・建設企画課（北分庁舎）
- ・各支所産業建設課
- ・中央図書館

提出・問合せ

- ・建設企画課都市計画係
〒697-8501 浜田市殿町1番地
☎②9601・FAX②6500
Email:kensetsukikaku@city.hamada.lg.jp
- ・各支所産業建設課

浜田市再犯防止推進計画（案）

募集・閲覧期間 1月26日(木)まで

閲覧場所

- ・地域福祉課（東分庁舎）
- ・各支所市民福祉課
- ・中央図書館

提出・問合せ

- ・地域福祉課地域福祉係
〒697-8501 浜田市殿町1番地
☎②9300・FAX②9733
Email:fukushi@city.hamada.lg.jp
- ・各支所市民福祉課

共通事項

閲覧場所 市ホームページでも閲覧できます。

提出方法 指定の様式に必要事項を記入の上、直接又は郵送・FAX・メールで提出してください。

※ 意見を郵送で提出する場合は、募集締切日必着です。

※ 電話や口頭での意見、氏名・住所が明記されていない意見は受付できません。

※ メールの場合は、件名を「〇〇〇（案）に係る意見」とし、指定の様式を添付し送信してください。

※ いただいた意見への個別回答は行いません。

※ 指定の様式は、閲覧場所にあります。市ホームページからダウンロードもできます。

第2期浜田市空家等対策計画（案）

募集・閲覧期間 1月27日(木)まで

閲覧場所

- ・建築住宅課（北分庁舎）
- ・各支所産業建設課
- ・中央図書館

提出・問合せ

- ・建築住宅課指導係
〒697-8501 浜田市殿町1番地
☎②9632・FAX③0900
Email:kenchiku@city.hamada.lg.jp
- ・各支所産業建設課

浜田市人権教育・啓発推進基本計画(第4次)(案)

募集・閲覧期間 1月11日(火)～2月10日(木)

閲覧場所

- ・人権同和教育啓発センター
- ・各支所防災自治課
- ・中央図書館

提出・問合せ

- ・人権同和教育啓発センター人権同和教育啓発係
〒697-8501 浜田市殿町1番地
☎②9160・FAX③0210
Email:jinken@city.hamada.lg.jp
- ・各支所防災自治課

浜田市男女共同参画推進計画(第4次)(案)

募集・閲覧期間 1月11日(火)～2月10日(木)

閲覧場所

- ・人権同和教育啓発センター
- ・各支所防災自治課
- ・中央図書館

提出・問合せ

- ・人権同和教育啓発センター男女共同参画係
〒697-8501 浜田市殿町1番地
☎②9160・FAX③0210
Email:jinken@city.hamada.lg.jp
- ・各支所防災自治課

令和4年度の会計年度任用職員を ハローワークを通じて募集します

問合せ 人事課給与係 ☎②9131
【〒697-8501 浜田市殿町1番地】

市では、業務の必要に応じて、市役所や市の施設で働く会計年度任用職員を採用しています。
募集にあたっては、原則ハローワークを通じて募集します。

※ 令和4年4月1日からの採用については、2月頃からハローワークを通じて募集します。

対象者 18歳以上の人（令和4年4月1日時点で高校生は不可。定時制は除く）

職種

事務員

必要な資格 Word・Excelを使用可能

報酬 月額 154,900円

看護師

必要な資格 看護師資格

報酬 月額 166,200円

保健師

必要な資格 保健師資格

報酬 月額 175,400円

※ 実際の報酬額は、任用された人の職歴などを換算し決定します。

※ 勤務日（時間）数及び、勤務期間が一定数ある場合、期末手当の支給があります。（最大2.4月）

勤務時間 月17日以内、1日7時間45分

※ 勤務時間については、職種・勤務場所によって異なります。

勤務場所 市役所や市の施設

任用期間 1年以内

※ 更新する場合があります。

登録制度（緊急を要する場合など）

年度途中に会計年度任用職員を任用する場合、ハローワークでの募集に応募がなかった場合や緊急を要する場合（おおむね1週間以内）などには、登録制度により、事前に登録名簿に登録した人の中から、面接試験などにより選考する場合があります。

有効期間 年度末（3月31日）まで

この登録は年度ごとに行い、令和3年度に登録している人も、令和4年度の登録を希望する場合には、新たに登録が必要となります。

登録方法 令和4年度浜田市会計年度任用職員登録申込書（履歴書）又は、任意の履歴書に必要事項を記入の上、市役所本庁舎3階人事課まで持参又は郵送してください。

※ 様式は、人事課にあります。市ホームページからダウンロードもできます。

受付期間 随時受け付けます。

注意事項 この登録は採用を約束するものではありません。原則ハローワークを通じ募集しますので、ご承知ください。

7・8月の大雨、台風の被害を受けた事業者を支援します

被災地域中小企業者等事業継続支援事業補助金

対象者

浜田市内に主たる事務所を有する中小企業者などで①～④を満たす者

①令和3年7月6日からの大雨、8月9日の台風第9号、8月12日からの大雨により、被災した事業者

②市税及び島根県税の未納がないこと

③農業、林業、漁業でないこと

④暴力団又は暴力団員ではなく、これらと密接な関係がないこと

補助対象経費

事業に必要な施設、設備、備品の修繕・購入・リース費用の内、保険対応額などを除いた自己負担部分

補助対象経費 (消費税・地方消費税を除く)	補助率	補助限度額
施設設備等修繕費	補助対象経費の2／3以内 (千円未満切捨て)	2,000千円 (1事業者あたり)
備品修繕費		
備品購入費及びリース費 ※ 修繕に係る経費より安価な場合のみ対象		

申請手続

申請書は市役所本庁舎4階商工労働課にあります。

市ホームページからダウンロードもできます。

※ 予算に限りがありますので、事前にご相談ください。

申請期限

1月14日(金)

問合せ 商工労働課商工政策係
☎②9501

謹賀新年

市長から市民の皆さんへの新年あいさつを、市ホームページ及び石見ケーブルビジョンで配信します。

（ケーブルテレビの放送日程は、番組表でご確認ください）

問合せ 市長公室秘書係 ☎②9102





やりたい仕事が見つかる！

はまだのしごとに触れる

しごと体験

浜田deしごと合宿 インターンシップ事業



大学生向け プログラム

日時 2月14日(月)～28日(月) 半日～1日間
※事業所ごとに日時が異なります

参加費
無料



予約サイト

社会人向け プログラム

日時 随時受付中 半日～3日間
※事業所ごとに日時が異なります

参加費
無料



予約サイト

浜田市での仕事に興味がある大学生やU・Iターンを検討している人を対象に、市内の事業所での仕事体験を実施します。浜田市の様々な仕事や働く人に触れられるチャンスです。ぜひご参加ください。

問合せ

一般社団法人イワミノチカラ
☎0855②5319 (午前10時～午後5時)



「浜田への移住」を応援します

わくわく浜田生活実現支援事業

東京圏（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）から浜田市に移住した人に、移住支援金を支給します。
(内閣府「わくわく地方生活実現政策パッケージ」)

補助金額 1世帯100万円、単身60万円

支給条件 次の要件のいずれかを満たして浜田市へ移住すること

- ①くらしまねつとに本事業対象として掲載された求人に応募して就職が決定した人
- ②東京23区在住などの会社員で、移住後も引き続き業務をテレワークで実施する人
- ③関係人口と認められる人
- ④起業支援金事業の交付決定を受けた人

宿泊費の補助もあります

浜田市へU・Iターンを検討中の人が市内の宿泊施設を利用した場合に、その費用を補助します。

補助金額 1人あたり1泊2,000円
(1家族で上限2万円)

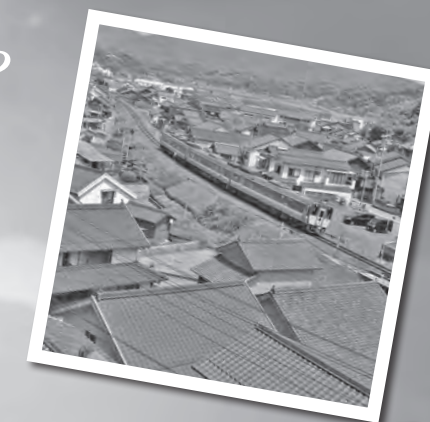
利用条件 ①定住相談
②就職活動又は住居探し

問合せ

定住関係人口推進課移住定住係
☎⑤9511



ふるさとにしたいくなるまち



「移住について相談する」なら…

オンライン相談受付中

自宅にいながら対面で相談できる「オンライン移住相談」を行っています。(事前予約制)

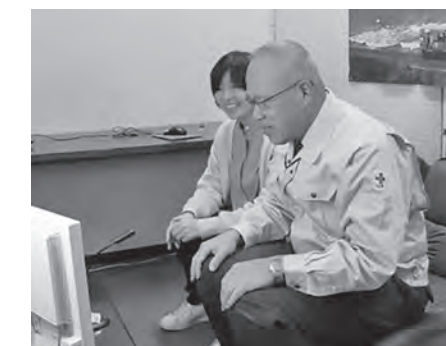
対応時間 月～金曜日 午前9時～午後4時30分(30分程度)

※ 土・日・祝日や上記の時間以外も対応可能です。
お気軽にご相談ください。

利用媒体 ZOOM



詳しくは市ホームページをご覧ください。



オンライン相談の様子



「浜田を体験する」なら…

1月22日(土) しまね移住体感オンラインツアー 浜田市編を開催

浜田市での暮らしや仕事、住まいについての情報、先輩移住者の話を聞くことができるオンラインツアーを開催します。

日時 1月22日(土) 午後1時30分～3時30分

配信ツール ZOOM

内容 先輩移住者が移住の経緯や浜田市での暮らしについて話します。
また、浜田市の支援情報を伝えます。

申込方法 特設サイトの予約フォームからお申込みください。

URL

https://www.teiju.or.jp/shimane_onlinetour/hamada/



いわみ中央西条柿生産組合から西条柿出荷経過報告を受けました(11月1日)



浜田市長杯親善パタンク大会に出席しました(11月6日)



B B大鍋フェスティバルに出席しました(11月6日)



浜田市民憲章推進大会を開催しました(11月7日)



障がい者雇用優良事業所顕彰として、(有)クボタ牛乳を表彰しました(11月9日)



明治安田生命保険相互会社と健康増進に関する連携協定を締結しました(11月9日)



J R 浜田駅開業100周年記念式典に出席し、一日駅長に就任しました(11月13日)



全国未成線サミット in 浜田を開催しました(11月13日)



島根県立体育館建設記念島根県体育競技大会に出席しました(11月14日)



租税作品合同表彰式に出席しました(11月14日)



全国市長会副会長として、自由民主党本部などに対する、全国市長会の要望行動に参加しました(11月18日)



主要地方道田所国府線(宇野Ⅱ工区)の通り初め式典に出席しました(11月28日)

※ 撮影時のみマスクを外しています

みんなで築こう人権の世紀

く考えよう

相手の気持ち

未来へつなげよう

違いを認め合う心

令和3年度 浜田市人権作品コンクール 入賞作品決まる

人権意識の高揚と啓発に活用するため、小・中学校、一般の皆さんからポスター・作文・標語を募集し、たくさんの方の応募をいただきました。

いずれも素晴らしい作品でしたが、審査の結果29作品を入賞作品として選出しました。

これらの入賞作品は、1月6日(木)まで市役所本庁舎1階市民ロビーで展示します。また、入賞作品と、中学校ポスターの応募作品を、1月8日(土)から16日(木)まで、世界こども美術館で展示します。

入賞作品は、人権作品集「共に生きる」にまとめて発刊するほか、今後の啓発事業にも活用します。

入賞された皆さんは次のとおりです(敬称略)。

問合せ
人権同和教育啓発センター
☎ 9160

ポスターの部

最優秀賞

金城中学校3年 三浦 雪音

優秀賞

第二中学校3年 中嶋 春菜
第四中学校2年 中村 晴和
第四中学校2年 安永 拓磨
金城中学校3年 甲山 千夏
金城中学校3年 町原 多美
金城中学校2年 西崎 恵美
三隅中学校2年 桑原 ひなの

作文の部(小学校)

最優秀賞

三隅小学校6年 秦 歩舞

優秀賞

石見小学校5年 馬渡 彩楓
周布小学校6年 中井 莉子
長浜小学校6年 正連山 理央
三隅小学校6年 神本 晃汰
三隅小学校6年 竹田 茉莉咲
ほか1人

作文の部(中学校)

最優秀賞

旭中学校2年 稲田 泉希

優秀賞

第一中学校2年 新田 華加
第三中学校3年 溝端 夏海
第三中学校2年 松川 祥子
旭中学校3年 神田 奏
旭中学校3年 島津 晴夏
旭中学校3年 三津山 あい

標語の部

優秀賞

・何げなく 小さな親切 その勇氣
浜田地域 野村 俊夫
・誹謗中傷の 言葉にかけよう 偏見マスコ
三隅地域 岡本 真司
・ウィルスの 不安にかられて 誹謗中傷
改めて問われる 人権尊重
三隅地域 岡本 和子
・人権は あなたとわたしの エチケット
三隅地域 布田 一枝
・認めよう 個性あふれる 住みよい社会(まち)
三隅地域 前野 哲司
・個性です 百人いたら 百通り
三隅地域 森下 桂子
・わがまちに 思いやりの種で 笑顔咲く
三隅地域 吉野 茂美

自分の全力を出して ～ 2021 旭ロードレース大会 ～

あさひ

11月7日(日)、旧木田小学校の「木田暮らしの学校」周辺を新たなコースとして、旭ロードレース大会が開催されました。大会では、小学校低学年の部から一般の部までの32人が、たくさんの声援を受けながらレースを楽しみ、全員完走しました。会場の学校からは、木田の町並みを駆け抜ける選手の姿を見渡すことができ、応援にも熱が入りました。レース後は、浜田市出身のオリンピックである三浦龍司選手のパネル展示や紙飛行機づくり体験などが行われ、家族でにぎわいました。



元気いっぱいにスタート



自慢のBB鍋を紹介する

はまだ

自慢のBB鍋を食べ比べて ～ BB大鍋フェスティバル2021 ～

11月6日(土)、はまだお魚市場で「BB大鍋フェスティバル2021」が開催されました。石見神楽や特産品の販売「BB特売市場」が催され、集まった約2,500人の来場者はイベントを大いに楽しんでいました。今回、恒例行事である大鍋の振る舞いはありませんでしたが、「BB大鍋グランプリ」に出品される特製鍋が紹介されました。「BB大鍋グランプリ」は、市内の飲食店で浜田の食材を使ったオリジナルBB鍋を食べた人による、投票でグランプリが決まります。皆さんもぜひ、参加店舗自慢のBB鍋をご賞味ください。

和紙ってなにでできているの？ ～ みすみっ子チャレンジ教室 ～

みすみ

11月6日(土)、三隅まちづくりセンターと三隅地区まちづくり推進協議会の環境・育成部が共同企画した、みすみっ子チャレンジ教室（トロロアオイ収穫体験）が行われました。和紙生産者から原料のトロロアオイの説明を受け、大きなスコップを使って懸命に、かつ、慎重に収穫しました。収穫したトロロアオイを水で洗う作業では、冷たい水に耐えながらも楽しんで行いました。伝統工芸品の石州和紙に関する知識がさらに深まり、生産者や地域の人との交流も深める教室となりました。



トロロアオイを収穫する



個性豊かな「ジャックオーランタン」

かなぎ

ハロウィンを満喫!! ～ ハロウィンパーティー ～

10月29日(金)、雲城まちづくりセンターが企画したハロウィンパーティーが開催されました。ジャンボかぼちゃを栽培している青原地区の人たちの協力のもと、午前中はくもぎ保育園の園児が大きなかぼちゃに大興奮しながら、中身を掻き出す作業を行いました。その後、園児はダンスを披露してお菓子をもらいました。午後からは、雲城小学校の児童が、地域の人と一緒にかぼちゃの皮を顔の表情にくり抜く「ジャックオーランタン」を作っていました。

どじょうすくいで広げる人権の輪 ～ 人権を考えるつどい ～

やさか

11月21日(日)、弥栄会館で人権を考えるつどいが開催されました。これは、弥栄地域人権・同和教育推進協議会が企画したもので、安来節保存会・宇川流どじょうすくい踊り師範の野島優子さんを迎えて講演会が行われました。講演では、野島さんが体験した、東日本大震災の被災地であった「いじめ」や「風評被害」とコロナ禍の現在を重ね、うわさやいじめを自分のこととして考えてほしいとの話がありました。講演会の最後に、コロナ禍での運動不足解消のため、参加者全員で「どじょうすくい踊り」を踊りました。



どじょうすくい踊りを踊る



地震体験車で地震の揺れを体験する

かなぎ

地震体験車がやってきた! ～ 波佐まちづくりセンター防災訓練 ～

11月20日(土)、波佐まちづくりセンターで防災訓練が行われ、地域の子もたちなど29人が参加しました。地震を想定した避難訓練を行った後、水が入った消火器を使って消火訓練を行いました。また、地震体験車で東日本大震災の地震の揺れや、今後想定されている南海トラフ地震の揺れを体験しました。参加者は、地震が発生した時の対応を学び、日頃から準備すべき点などを改めて確認しました。

思い出に残る給食 ～ ノドグロ給食 ～

はまだ・かなぎ
あさひ・やさか・みすみ

11月17日(木)から30日(火)にかけて、市内小中学校の給食に、どんちっちノドグロが提供されました。これは、島根県機船底曳網漁業連合会が「浜田で漁獲されるおいしい魚をもっと知ってもらいたい」、「思い出に残る給食を提供したい」という思いから発案されたものです。どんちっちノドグロは浜田水産高等学校の生徒が下処理し、浜田市学校給食会が塩焼きに調理しました。浜田東中学校の生徒たちは、漁獲方法などのノドグロに関する知識を出前講座で学んだ後、お待ちかねのどんちっちノドグロを味わいました。



大きなノドグロに感激

みすみ

歩いて、学んで、備える ～ 防災ピクニック ～



自宅からまちづくりセンターへ避難する

11月13日(土)、白砂まちづくりセンターが企画した「防災ピクニック」が行われ、地域住民13人が参加しました。「ピクニック」ということで、参加者は、防災リュックを背負い、自宅から白砂まちづくりセンターまで危険な箇所を確認しながら歩きました。その後、地震体験車に乗ったり、社会福祉協議会による炊き出し訓練では、カレーを作って食べました。悪戦苦闘しながら作った新聞紙容器を使って食べるカレーはとてもおいしく、防災を学びつつ楽しむことができたピクニックとなりました。

くらしの情報広場



生活・環境

統計調査員を募集しています

市では、国が実施する統計調査（国勢調査・経済センサスなど）に理解と熱意をもって、積極的に取り組んでいただける統計調査員を随時募集しています。

希望する人をあらかじめ調査員として登録し、統計調査実施の際に改めて市から依頼をし、本人の了承を得た上で調査に従事していただきます。

道路上などに動物の死体を見つけたら

飼い主不明の動物の死体は、原則としてその土地の所有者に処理責任があります。

自宅の庭などの私有地

土地の所有者で処理していたくこととなります。

指定袋に入れて燃やせるごみの日に通常のごみステーションへ出してください。

道路（歩道含む）や公園など公の施設

連絡先

・平日

午前8時30分～午後5時15分

環境課 ☎9430

・夜間、休日

市役所当直 ☎22612

連絡内容

・動物の種類（ねこ、ためぎ、鳥など）

・詳細な場所（地番、目標物、上り線又は下り線など）

・連絡者の氏名、電話番号（場所が分からなかった時のため）

そのほか

・可能であれば、道路脇など車の通行に支障のない場所への退避にご協力ください。
・道路上であっても、ペットの場合は飼い主が処理してください。
・処理までに時間がかかる場合

※ 登録した人に毎回調査をお願いするとは限りません。

主な仕事の内容

- ① 調査員事務打合せ会への出席
- ② 調査区域及び調査対象の確認
- ③ 調査票の配布・記入依頼・回収
- ④ 回収した調査票の検査・整理・提出

資格要件

- ・選挙関係者及び税務・警察に直接関係のない20歳以上の人
- ・主に日中の調査活動に従事できる人（ほかに仕事をしていても可能です）
- ・責任感が強く、特に秘密保護に配慮できる人
- ・暴力団員でなく、暴力団や暴力団員と密接な関係がない人

報酬など

調査の従事に応じて、国で定めた報酬を支払います。

統計調査員の身分

実際に調査に従事していただく場合に、統計調査の都度（約2か月間）、国や県から任命される非常勤の公務員となります。

応募方法

電話で申し込んでください。後日、面接を行います。

問合せ

総務課総務管理係

☎9120

もあります。ご理解ご協力をお願いします。

問合せ

環境課廃棄物衛生係

☎9430

雪道の運転に備えて冬用タイヤの装着やチェーンの用意をしましょう

冬の道路は、どこで積雪や凍結しているかわかりません。冬用タイヤの装着や、チェーンの携行をお願いします。

「石見地域の冬季道路情報」では、道路に設置しているライブカメラの画像をリアルタイムで配信し、道路情報の提供を行っています。



問合せ 国土交通省浜田河川国道事務所 ☎22480



住 宅

空き家情報を提供してください

市では、使用予定のない「空き家」を探しています。
空き家バンクに登録して、空き家を有効活用しませんか。
空き家を所有している人、空



冬を快適に過ごすライフスタイル ～WARMBIZ～



WARMBIZとは、暖房に頼りすぎず冬を快適に暖かく過ごそうという取組です。

冬の節電は、夏の対策より省エネ効果やCO₂排出量の削減効果が高いといわれています。

暖房利用によるCO₂を削減して、地球にやさしいウォームビズをみんなで始めませんか？

ウォームビズのポイント

「衣」「食」「住」のひと工夫で、暖かく過ごしましょう。

今までのライフスタイルを少し見直すだけで、無駄になってしまうエネルギーを節約することができます。

外気にふれやすい首や手首、足首を暖めましょう

- ・薄くて軽く、暖かい機能素材のインナーや靴下を活用しましょう。
- ・ひざ掛けやストールなどのアイテムを活用しましょう。

「鍋」で体も室内も暖めましょう
・煮物や鍋料理など暖かい料理や冬が旬なもの、根菜類、しょうがなど、体を暖める食材を食べましょう。

室内は適度な温度・湿度を保ちましょう
・断熱効果のあるカーテンやシートなどを活用しましょう。
・電気を使わずに湯たんぽやスリッパ、クッションなどを活用しましょう。

そのほか

入浴と運動の時間を大切にしましょう

- ・ゆっくりお風呂につかってリラックスしながら暖めましょう。
- ・ストレッチやラジオ体操などで、血行を良くして冷えを改善しましょう。

出所 環境省ホームページより引用

問合せ 環境課くらしと環境係 ☎9420

産業・地域活性化

公益信託しまね女性ファンド 女性を中心に活動している団体などに助成します

県では、女性が持てる力を十分に発揮して、地域でいきいきと活躍してもらうことを目的に「公益信託しまね女性ファンド」を設立し、女性を中心に活動している団体などに助成を行っています。

対象団体 県内の女性を中心に活動している民間団体・グループ（構成員はおおむね10人以上、ただし初回申請のみ5人以上）でその半数以上が

空き家バンクホームページ
<http://www.hamada-akiya.com/>



問合せ 定住関係人口推進課
住定住係 ☎9511

女性であることが目安となります。

対象事業 4月1日（金）～令和5年3月31日（金）に実施する次の事業

- (1) 魅力ある地域づくり
- (2) 男女共同参画社会づくり
- (3) 時代を担う人づくり
- (4) 水と緑豊かな環境づくり
- (5) 働く女性が活躍できる社会づくり

助成金額 1件あたり1万円～50万円（1万円単位）

募集締切日 1月15日（土）

申込方法 申請用紙に必要事項を記入の上、申請してください。

※ 申請用紙は、市役所人権同和教育啓発センター及び各支所防災自治課にあります。

助成決定 3月下旬予定
申込み・問合せ 公益財団法人しまね女性センター内 公益信託しまね女性ファンド事務局 ☎0854-5514

有料広告

広告募集 詳しくは市ホームページで

税務・納税

事業主の皆さんへ 給与支払報告書の提出を お願いします

令和3年分の給与支払報告書を提出してください。
必ず、令和4年度用の新様式を使用してください。

提出先 税務課

対象 令和4年1月1日に浜田市に住所がある人
※ パート・アルバイトの人の給与支払報告書も提出してください。

提出方法

給与支払報告書は、正本のみの提出でも結構です。浜田市提出用の「総括表」と「普通徴収切替理由書（兼仕切紙）」を使用してください。郵送での提出も受け付けます。

※ 給与支払報告書の提出は、光ディスクやeLTAXでの提出を推奨しています。詳しくは、お問い合わせください。

提出期限 1月31日（月）

問合せ 税務課市民税係

☎ 9232

令和4年度償却資産 （固定資産税）の申告を お願いします

個人や法人で事業を営んでいる人は、1月1日現在の事業用償却資産の所有状況を申告期限までに申告する義務がありますので、必ず申告してください。

申告期限 1月31日（月）

※ 償却資産の詳細については、償却資産申告書（12月中旬送付済み）に同封している「申告の手引き」をご覧ください。

※ 償却資産の申告書が届いていない人、又は圧着はがきで申告案内があった人で資産の増減がある場合は、申告書を送付しますので連絡してください。

連絡・問合せ

資産税課土地係・家屋係 ☎ 9233

令和4年度市民税県民税 （兼国民健康保険料等） の申告を受け付けます

2月上旬から3月中旬までの間、市民税県民税などの申告相談窓口を設置します。

各会場（各支所・出張申告会場）の日程や時間、申告書用紙や申告書の書き方などは、「広報はまだ」2月号に掲載します。

問合せ 税務課市民税係

☎ 9232

確定申告についてお知らせします

自宅などからのe・Taxの案内
申告書の作成は、新型コロナウイルスの感染防止の観点からも自宅でのパソコン・スマホから、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」なら、自動で計算しますので、パソコン・スマホからのe・Tax又は郵送での提出が便利です。詳細は国税庁ホームページをご覧ください。

納税は便利な口座振替をご利用ください

利用に当たっては、「預貯金口座振替依頼書兼納付書送付依頼書」を作成し、納期限までに税務署又は金融機関に提出していただく必要があります。

※ 本年は、感染症対策の一環として、2月1日（火）から相談を受け付けます。

受付時間 午前8時30分～午後4時

相談時間 午前9時～午後5時

会場 浜田税務署2階

相談には、入場整理券が必要です。提出のみの人は、入場整理券は不要です。

※ 入場整理券の枚数には限りがあり、入場整理券が無くな

り次第、受付は締め切ります。入場整理券は、LINEアプリによりオンラインで事前発行が可能です。

※ 税務署の駐車場は、台数に限りがあります。公共交通機関をご利用ください。

※ 申告会場では、新型コロナウイルス感染症の感染防止策を講じることとしています。

※ 発熱などの症状が認められる場合は、入場をお断りします。

問合せ 浜田税務署

☎ 20360



子育て

保育士資格取得に必要な 修学資金を貸し付けます

保育士確保のため、保育士資格取得に必要な修学資金の貸付けを行います。

島根県の保育士修学資金貸付事業

対象 令和4年度に保育士養成施設へ在学し、卒業後県内の保育所（園）などに勤務しようとする人

貸与額 月額5万円

※ 生活保護世帯などの場合、入学準備金20万円以内、就職準備金20万円以内、生活費加算があります。

※ ほかの貸付事業と併用する場合一部取扱いが異なります。

貸付利率 無利率

貸付期間 2年間

返還免除 卒業後、保育士登録をして、県内保育所（園）などに5年間（過疎地域は3年間）勤務した場合は、全額免除

募集期限 1月31日（月）まで

※ 2次募集 4月1日（金）～5月13日（金）

問合せ 島根県社会福祉協議会

生活支援部福祉資金係

☎ 0852 5996

浜田市保育士修学資金貸付事業

対象 島根県社会福祉協議会の保育士修学資金貸付事業の応募者

貸与額

① 県社協貸付決定者 月額2万円

② 県社協貸付不承諾者 月額3万円

貸付利率 無利率

貸付期間 2年間

返還免除 卒業後、保育士登録をして、市内保育所（園）などに3年間勤務した場合は、全額免除

募集期間 県社協貸付決定などの通知後1か月を予定

問合せ 子育て支援課保育所幼稚園係 ☎ 9330

令和4年度放課後児童クラブ支援員を募集します

市では放課後児童クラブ（浜田地域10か所）で小学校の児童の生活指導に当たる支援員を募集します。

募集人数

・支援員 若干名
・代替支援員 若干名

資格要件 次の①～⑦のいずれかを満たす人

① 放課後児童支援員認定資格研修修了証を有する人

② 保育士の資格を有する人

③ 小学校・中学校・高等学校又は幼稚園の教諭となる資格を有する人

④ 2年以上、助産施設・乳児院・母子生活支援施設・保育所（園）・児童厚生施設・児童養護施設などに従事したことのある人

⑤ 児童厚生員の資格を有する人

⑥ 大学にて社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学、体育学を専修する学科を終了し卒業した人

⑦ 児童の生活指導に熱意のある人

雇用期間 4月～令和5年3月

勤務日 日、祝日、盆、年末年始を除く日

申込締切日 1月25日（火）

申込方法 履歴書に必要事項を記入の上、写真を貼付して申し込んでください。

選考方法

面接・書類による選考

※ 雇用条件など不明な点は、お問い合わせください。

申込み・問合せ

子育て支援課子育て政策係

☎ 9331

放課後児童クラブ支援員募集

職種	勤務日数	勤務日	勤務時間
支援員	月～土曜日のうち、5～6日	月～金曜日	13:00～18:30までの4～5時間程度
		土曜日	7:30～18:30までのうち5時間程度
代替支援員	月～土曜日のうち、勤務可能な日	月～金曜日	13:00～18:30までの4～5時間程度
		土曜日	7:30～18:30までのうち5時間程度

※ 夏・冬・春休みと学校の振替休業日は、7:30～18:30までのうち5時間程度

放課後児童クラブ・放課後児童居場所一覧

クラブ名	対象の小学校	申込・問合せ
ふたば学級放課後児童クラブ	原井小	子育て支援課 ☎ 9331
若潮学級放課後児童クラブ	雲雀丘小	
くすのぎ学級放課後児童クラブ	松原小	
杉の子学級放課後児童クラブ	石見小	
杉の子第2学級放課後児童クラブ	石見小	
杉の子第3学級放課後児童クラブ	石見小	
山ばと学級放課後児童クラブ	美川小	
ひまわり学級放課後児童クラブ	周布小	
ひまわり第2学級放課後児童クラブ	周布小	
とびうお学級放課後児童クラブ	長浜小	
かぜの子学級放課後児童クラブ	国府小	
かもめ学級放課後児童クラブ	国府小	
さくら学級放課後児童クラブ	三階小	
さくら第2学級放課後児童クラブ	三階小	
金城地区児童クラブ	雲城小	金城支所市民福祉課 ☎ 41235
今福地区児童クラブ	今福小	
旭今市児童クラブ	旭小	旭支所市民福祉課 ☎ 41435
弥栄やさか児童クラブ	弥栄小	弥栄支所市民福祉課 ☎ 482656
三隅小児童クラブ	三隅小	三隅支所市民福祉課 ☎ 32806
岡見小児童クラブ	岡見小	
波佐保育園（放課後児童居場所）	波佐小	波佐保育園 ☎ 440449

令和4年度放課後児童クラブ・放課後児童居場所 入会児童を募集します

放課後児童クラブ及び放課後児童居場所は、小学校の児童の保護者が就労などで放課後家庭にいない場合に、生活の場を提供し、遊びや生活指導をとおして健全育成を図るものです。

対象児童・定員
放課後児童クラブ
令和4年度に各小学校に在籍

する児童

各クラブ 20～80人

放課後児童居場所

令和4年度に波佐小学校に在籍する1～3年生の児童

5人程度

※ 定員を上回る申込みがあった場合は、各クラブ・居場所の状況に応じて調整します。

実施日時

月～金曜日（平常授業日）

放課後～午後6時（延長利用時は、午後6時30分まで）

※ 延長利用料は、300円/回（上限1500円/月）です。

※ 兄弟・姉妹同時入会、児童扶養手当受給者、生活保護世帯に減免制度あり。

申込期間 1月4日（火）～31日（月）

申込方法

放課後児童クラブ

申込用紙に必要事項を記入の上、同意書・就労証明書を添えて、申し込んでください。

※ 申込用紙は、子育て支援課・各支所市民福祉課・各放課後児童クラブにあります。

放課後児童居場所

波佐保育園にお問い合わせください。

問合せ

子育て支援課子育て政策係

☎ 9331

各支所市民福祉課

身近な人のアルコール問題で困っていませんか

アルコール依存症は珍しい病気ではありません。長期間飲酒を続ければ、誰でも発症する可能性のある身近な病気です。

依存症は「家庭や仕事、自分の健康などより飲酒を優先させる状態」で、飲酒を自分でコントロール

できなくなる進行性の病気です。身体的な健康を損ねるばかりでなく、社会的、経済的なトラブルを招きやすく、仕事や家庭といった自分の大切なものを失うなど、人生を大きく狂わせてしまいます。

アルコール依存症のリスクをチェックしてみましょう

- 1 飲酒量を減らさなければと感じたことがありますか？
 - 2 人から飲酒を非難されて気に障ったことがありますか？
 - 3 自分の飲酒に後ろめたさを感じたことがありますか？
 - 4 神経を落ち着かせたり、二日酔いを治すために迎え酒をしたことがありますか？
- (CAGEテスト 厚生労働省リーフレットより)

左記のうち、2項目以上あてはまる場合は、たとえばちゃんと仕事ができていたとしても、また、健康診断で肝臓の機能が正常だといわれていたとしても、アルコール依存症の可能性があります。早期に専門医を受診し、必要な治療や援助を求めましょう。

問合せ 三隅支所市民福祉課 ☎②2806

1月各種がん検診の日程

- ・検診当日は体温測定をして、発熱・咳など体調不良の場合は、受診をお控えください。
 - ・受診の際は、マスクの着用をお願いします。
 - ・年度内に同じ検診を複数回受けた場合は、2回目以降全額自己負担となります。
- (子宮頸がん検診のHPV検査と妊婦健診のHPV検査も重複の対象になります)
- ・全てのがん検診の結果は市へ報告されます。

問合せ 健康医療対策課健康づくり係 ☎②9311

乳がん検診 (要予約)
対象 40歳以上の女性で、2年に1回の受診間隔の人

【医療機関で受診する場合】
申込先 浜田医療センター内 健診センター ☎②7700
申込受付時間 10:00～

実施期間	2月28日(月)まで 毎週火・木・金曜日 検診当日受付時間 14:30～15:00 検査時間 15:00～17:00
実施場所	浜田医療センター内 健診センター

- ※ 次の人は、乳がん検診(マンモグラフィー検査)を受けられません。
- ・ペースメーカー装着者・妊娠中の人
 - ・授乳中の人・豊胸手術実施者
 - ・水頭症のためVPシャントをしている人
 - ・乳房手術後1年以内の人・卒乳後6か月未満の人

子宮頸がん検診 (要予約)
子宮頸がん検診受診の際に、HPV(ヒトパピローマウイルス)検査を無料で受けることができます。

【医療機関で受診する場合】(要予約)
対象 20歳以上59歳までの女性

実施期間	江木医院 2月28日(月)まで
	浜田医療センター内 健診センター 2月28日(月)まで
実施場所	江木医院 ☎②1181
	浜田医療センター内 健診センター ☎②7700 予約受付時間 10:00～ 実施日 毎週月～金曜日 当日受付 9:00～ 9:30 検査時間 10:00～

広告募集集中 詳しくは市ホームページで

有料広告

広告募集集中 詳しくは市ホームページで

有料広告

応募資格
・浜田市に住所を有する人
・DVDを市役所健康医療対策課又は各支所市民福祉課まで取りに来ていただける人及び簡単なアンケートに回答してくれる人

配布数 100枚(1人1枚)

料金 無料

応募期間 1月12日(水)～2月16日(水)必着

応募方法 往復はがきで応募してください。

往信表面 〒697・8501 浜田市殿町1番地 浜田市役所 健康医療対策課健康づくり係 あて

往信裏面 「伝えていきたいはまだの味DVD希望」と明記し、応募者の住所・氏名・連絡先電話番号、DVDの受取場所(健康医療対策課又は各支所市民福祉課)を記入してください。

返信表面 応募者の郵便番号・住所氏名を記入してください。

返信裏面 何も書かないでください。

※ 受付終了後、引換券を送付します。

※ 応募者多数の場合は抽選の上、全員にお知らせします。

配付時期 3月予定

応募・問合せ 健康医療対策課健康づくり係 ☎②9311

所得税・市民税県民税の障害者控除対象者の認定をします

精神や身体に障がいのある65歳以上の人で、その障がいが一定の要件を満たす人は、所得税及び市民税県民税の障害者控除の対象となります。

次の対象に該当する人は、健康医療対策課又は各支所市民福祉課へ相談してください。

対象 障害者手帳などの交付を受けていないが、同等の障がいのある人

※ 既に障害者控除を受け、認定書を持っている人で前年度と障がいの程度が変わらない人や、障害者手帳などの交付を受けている人は、申請の必要はありません。

控除額

市民税県民税

・障害者控除	26万円
・特別障害者控除	30万円
・所得税	
・障害者控除	27万円
・特別障害者控除	40万円

※ 障がい者本人で合計所得金額が125万円以下の人は、市民税県民税が非課税になります。

問合せ
・健康医療対策課高齢者福祉係 ☎②9320
・各支所市民福祉課

母子父子寡婦福祉資金(修学資金など)貸付の予約を受け付けています

市では、修学費用などに係る資金貸付の予約申請を受け付けています。

対象 令和4年4月の進学などを希望している次の人

- ・20歳未満の子を扶養するひとり親家庭の父・母
- ・20歳以上の子を扶養する寡婦
- ・父母のいない20歳未満の人

対象となる資金
児童の進学などを対象とする資金(無利子)

- ・修学資金(高校・高専・専門学校・短大・大学・大学院に就学するために必要な授業料・書籍代・交通費などの資金)
- ・修業資金(就職するために必要な知識技能を習得するために必要な資金)
- ・就学支度資金(就学・修業するために必要な入学金や被服などの購入資金)
- ・島根県育英会など、母子父子寡婦福祉資金との併給ができない奨学金があります。
- ・高等教育の修学支援新制度による奨学金・授業料減免など

について、貸付限度額より給付額・減免額を控除した範囲で併給が可能です。

「伝えていきたいはまだの味」のDVDを希望者へ配付します

浜田の食文化を地域で普及し、次世代に継承するため「伝えていきたいはまだの味」のDVDを作成しました。DVDには、浜田の郷土料理のいか飯、角寿司、まき、干し大根の4品の作り方や言い伝えなどが収録されています。このDVDを活用してもらえる人を募集します。

健康・福祉

保険・医療
年金国民年金保険料前納制度
をご存知ですか

国民年金保険料の納付には、保険料が割引になる「前納制度」があります。

「前納制度」には、口座振替・現金納付やクレジットカード納付があります。

※クレジットカード納付の割引額は現金納付と同じです。

令和3年度国民年金保険料納付額

※ 令和4年度の保険料額は、2月上旬に告示する予定です。

納付方法	金額	割引額
毎月納付（納付書による現金納付及び翌月末振替の口座振替）	16,610円	なし
毎月納付「早割」（当月末振替の口座振替）	16,560円	50円
6か月分前納（現金納付）	98,850円	810円
6か月分前納（口座振替）	98,530円	1,130円
1年分前納（現金納付）	195,780円	3,540円
1年分前納（口座振替）	195,140円	4,180円
2年分前納（現金納付）	383,810円	14,590円
2年分前納（口座振替）	382,550円	15,850円

教育・文化
スポーツ令和4年度浜田市奨学金
（貸与型）奨学生を募集
します

優れた素質と向学心を持ちながら、経済的な理由により修学が困難な学生などに対し、修学支援のための奨学金を貸与します。ほかの奨学金との併用も可能です。ただし、市が行うそのほかの奨学金との併用はできませんが、申請は可能です。

対象

・保護者が浜田市に住所を有する人

・本年4月に学校教育法に基づく高等学校・中等教育学校（後期課程に限る）、高等専門学校、大学、短期大学、専修学校（専門課程に限る）に進学予定の人

・保護者の収入又は所得が要項

で定める基準以下の人物が良好で学業成績が優秀な人

募集人員・貸与額など

高等学校・中等教育学校（後期課程）及び高等専門学校

募集人員 10人程度

貸与額 月額1万円

返還期間 6年

返還期間 12年

共通事項

利息 無利息

※ 卒業の翌月から2年を経過した後、期間内に返還していただきます。

※ 年2回、4月（初年度は7月）と10月に半年分ずつ貸与します。

※ 卒業後一定期間浜田市に在住し、就労することなどにより一部返還が免除される場合もあります。

募集期間

1月7日（金）～3月31日（木）

応募方法

申請書に必要事項を記入の上、必要書類を添えて、募集要項にある提出先に提出してください。

募集要項・申請書は、卒業又は卒業見込みの中学校・高等学校、教育委員会教育総務課（各支所教育委員会分室）に

あります。また、市ホームページからダウンロードもできます。

※ 保護者の経済状況の急激な変化により修学が困難になった人を対象とする浜田市緊急奨学金貸与者は随時募集しています。

問合せ

教育総務課総務企画係

☎29700

令和4年度浜田市山藤功

奨学金（給付型）奨学生

募集します

浜田市出身の故山藤功さんのご遺志を受け継がれた山藤法子さんからのご寄附を原資とした、返還の必要がない給付型の「山藤功奨学金」の令和4年度奨学生を募集します。

この奨学金制度は、優れた素質と向学心を持ちながら、経済的な理由により修学が困難な学生に対し、奨学金を支給し、学業に専念できるよう修学を支援することを目的としています。

ほかの奨学金との併用も可能です。ただし、市が行うそのほかの奨学金との併用はできませんが、申請は可能です。

対象

・保護者が浜田市に住所を有する人

・本年4月に学校教育法に基づく大学に進学予定の人

まちかど
伝言板

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止になる場合がありますので、主催者にお問い合わせください。

募 集

市営・県営住宅の入居者
募集

抽選により入居を決定する住宅（市営）

募集住宅については、申込受付期間中にお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

申込受付 1月18日（火）～31日（月）
抽選日 2月下旬

入居可能時期 3月中旬

問合せ 島根県住宅供給公社

浜田住宅管理事務所

☎290535

抽選により入居を決定する住宅（県営）

募集団地 浜田中央団地（新築）

申込受付 1月18日（火）～31日（月）

抽選日 2月下旬

入居可能時期 3月中旬

問合せ 島根県住宅供給公社

浜田住宅管理事務所

☎290535

先着順で入居を決定する住宅

募集住宅についてはお問い合わせ

いただいたか、ホームページ

をご覧ください。

申込受付 随時。ただし、新規

に募集する住宅は1月11日（火）

以降。

問合せ

公営住宅 浜田・金城・旭・三隅

雇用促進住宅（浜田・金城）

島根県住宅供給公社 浜田住宅

管理事務所 ☎290535

特定公共賃貸住宅・地域定住住宅

（金城・旭・弥栄）

（地域定住住宅）（三隅）

（株）コムサ ☎292999

（株）コムサ ☎292999

（株）コムサ ☎292999

（株）コムサ ☎292999

（株）コムサ ☎292999

浜田ロータリークラブ

奨学生募集

応募資格

・令和4年度に市内の高等学校

に進学する生徒

・在学の中学校から推薦される

生徒

・市内の中学校に在学している

生徒

募集人数 若干名

支給金額 年間12万円

支給期間

4月～令和5年3月

（継続は1年ごとの手続により

最長3年間）

受付期間 2月1日（火）～28日（月）

願書提出先 市内各中学校

問合せ 市内各中学校又は浜田

ロータリークラブ

☎29651

資格・試験

甲乙同時防火管理
新規講習（浜田会場）

対象 防火管理者になる予定の

人や資格取得を希望する人

日時 2月16日（火）～17日（水）2

日間実施（種は16日（火）のみ）

場所 島根県トラック協会西部

研修会館

定員 100人（先着）

教室・講座



放送大学 4月生

出願期間

・第1回 2月28日（月）まで

・第2回 3月1日（火）～15日（火）

入学説明会 相談会（浜田会場）

日時

① 1月23日（日）午前10時～

② 2月18日（金）午前9時～

場所 いわみーる

申込み 放送大学島根学習セン

ターへ ☎0852295500

浜田国際交流協会

語学講座

講座	日時	場所	定員	料金	締切日
フリートーク中国語「我们一起说中文吧!」	1月11日（火）～3月8日（火）の隔週火曜日 午後1時30分～3時	浜田まちづくりセンター	6人	各2,000円	1月6日（木）
韓国語講座～初級・中級～	1月11日（火）～3月15日（火）の火曜日 【初級】 午後7時～8時30分 【中級】 午後4時～5時30分	浜田まちづくりセンター	各10人	各4,000円	1月7日（金）
アインとベトナム語を楽しむ会～入門・初級～	1月17日（月）～3月21日（木）の月曜日 【入門】 午後1時30分～3時（テキスト代2,460円が必要な場合あり） 【初級】 午後7時～8時30分（テキスト代3,300円が必要な場合あり）	浜田まちづくりセンター	各15人	各4,000円	1月14日（金）

各講座会員登録料金あり

・保護者の収入又は所得が要項で定める基準以下の人物が良好で学業成績が優秀な人

募集人員 2人

支給金額 月額3万円

支給期間 大学在学の4年間とし、年2回、4月（初年度は7月）と10月に半年分ずつ支給します。

募集期間

1月7日（金）～3月31日（木）

応募方法

申請書に必要事項を記入の上、必要書類を添えて、募集要項にある提出先に提出してください。

募集要項・申請書は、卒業又は卒業見込みの高等学校、教育委員会教育総務課（各支所教育委員会分室）にあります。

また、市ホームページからダウンロードもできます。

問合せ

教育総務課総務企画係

☎29700

申込み 浜田国際交流協会へ

☎291241

島根いのちの電話
電話相談ボランティア
養成講座

第1課程（公開講座全15回）
日時 4月2日(出)～6月18日(出)
の第1・3・5土曜日
午後1時15分～4時30分
場所 いきいきプラザ島根（松江市）
※ オンライン受講可
定員 25人程度
料金 100000円
※ 1講座10000円で選択受講可
申込み 3月20日(日)までに島根いのちの電話事務局へ
第2課程（養成講座）
対象 第1課程を修了（10回以上受講）し、修了後の面接試験に合格した人
料金 100000円
（別途、テキスト代20000円程度、宿泊研修の費用が必要）
日時 7月～令和5年3月の毎週土曜日(第4土曜日を除く)
問合せ 島根いのちの電話事務局
☎0852③5985

太陽光発電セミナー
「あなたに合った
卒F-T後の選択は？」

日時 1月30日(日)
午後2時～4時
場所 総合福祉センター
講師 南原順さん
定員 40人
料金 無料
申込み 1月26日(火)までに環境課内 はまだエコライフ推進隊事務局へ
☎⑤9420

ミドルシニア仕事センター浜田
再就職支援セミナー

日時 2月1日(火)
午前9時30分～午後0時30分
場所 いわみーる402研修室
講師 越野由美子さん
（2級キャリア・コンサルティンング技能士）
定員 15人（先着）
料金 無料
申込み ミドル・シニア仕事センター浜田
☎⑤5111

石見海浜公園
親子もちつき大会

日時 2月5日(土)・6日(日)
①午前9時30分～11時
②午後1時30分～3時
場所 石見海浜公園予約センター
定員 各5組（先着）

お出かけ

浜田市消防出初め式

出初め式（荒天時中止）
日時 1月9日(日) 午前9時～
場所 浜田市陸上競技場
一斉放水
浜田 市役所本庁舎裏浜田川
（11時15分頃放水）
金城 雲城駐在所前浜田川
（11時40分頃放水）
三隅 天満橋上流三隅川
（11時20分頃放水）
問合せ 消防本部警防課消防団係
☎⑤5167

初めてのスマホ教室
（第2弾）

日時 1月13日(木)・27日(木)
午前10時～11時30分
場所 浜田まちづくりセンター
定員 20人（未受講者優先）
料金 無料
申込み 1月11日(火)までに浜田まちづくりセンターへ
☎②9358

料金 1組700円
申込み 石見海浜公園予約センターへ
☎②82231

浜田養護学校 サポーター講座
就労・卒業後の生活について・修了式

日時 2月5日(土)
午前10時～午後0時
場所 浜田養護学校
申込み 浜田養護学校へ
☎②82200

浜田ロードレース大会

日時 2月11日(祝)
場所 浜田市陸上競技場前広場
料金 一般20000円、高校生10000円、中学生7000円、小学生5000円、ファミリー・グループ20000円
参加区分
（詳細は別途ご確認ください）
1部（5km）ABCDE 中学校卒業～一般の男子
2部（3km）FGHIJK 60歳以上男子、中学校男子・女子、高校～一般女子
3部（2km）OPQUVW 小学校4～6年生男子・女子
4部（1km）LMNST 小学校1～3年生男子・女子
5部（1km）XY ファミリー、グループ

大切な人を自死により
亡くされたあなたへ
しまね分かち合いの会・虹

日時 1月15日(土) 午後2時～
場所 総合福祉センター
問合せ しまね分かち合いの会・虹事務局
☎090・4692・5960

県立体育館 スポーツ講座
お正月なまりの身体と脳をしゃん！とさせる講座

対象 20歳以上の人
日時 1月16日(日)
午前10時～正午
場所 県立体育館2階アリーナ、研修室
定員 40人（先着）
料金 無料
申込み 1月8日(土)までに県立体育館へ
☎③1201

石見海浜公園
ノルディックウォーキング

日時 1月16日(日)・2月20日(日)
午前10時～正午
場所 石見海浜公園
定員 40人（先着）
料金 無料
申込み 石見海浜公園予約センターへ
☎②82231

幻の広浜鉄道今福線
ウォーキング大会

日時 2月20日(日)
午前8時30分～午後0時30分
場所 今福まちづくりセンター集合
料金 3000円（中学生以下無料・終了後軽食あり）
申込み 2月14日(月)までに今福まちづくりセンターへ
☎④2083

石央文化ホールだより

「令和に新たに拓く石見のステージ」
日時 2月27日(日)
午前9時30分～
場所 石央文化ホール大ホール
内容 石見地方の各団体のそれぞれの特色を活かした演劇、郷土芸能などを上演

山陰浜田港お魚料理教室

日時 1月20日(木)
午前10時～午後1時
場所 総合福祉センター
講師 長野操子さん
定員 12人（未受講者優先）
料金 5000円
申込み 1月11日(火)までに申込書を水産振興課内 水産振興協会へ
☎⑤9520

GO島根！
ITエンジニア転職フェア

日時 1月22日(土)
午前10時30分～午後2時30分
場所 オンラインで開催
申込み 公式サイト ITWORKS@島根」で
問合せ 島根県産業振興課情報産業振興室
☎0852②5620

出演 山陰久佐松竹座、市民演劇集団「ドリームカンパニー」、石見国くにびき18座、大田市演劇サークル劇研「空」、NPO法人創作てんからつと、劇団8ch

料金 全席自由
一般 10000円
※ 当日券は5000円増
高校生以下 無料
プレイガイド 石央文化ホール、浜田市教育委員会・ラ・ペアーレ浜田
出展 山陰久佐松竹座、市民演劇集団「ドリームカンパニー」、石見国くにびき18座、大田市演劇サークル劇研「空」、NPO法人創作てんからつと、劇団8ch



アควアスから

年末年始は休まず開館（新年第1回目の休館日は1月11日(火)）
アควアス写真展
「ほのぼのペンギン」
日時 2月14日(月)まで
場所 3階特別展示室
迎春石見神楽「恵比須」
日時 1月1日(祝)・2日(日)
午後1時～
場所 2階アトリウム

有料広告

ペンギンパレード
日時 3月31日(木)までの土・日・祝日（1月10日(祝)までは毎日開催）午後0時30分～
出雲科学館がやってくる！
「トビウオ飛行機を作ろう」
対象 小・中学生と家族（小学生以下保護者同伴）
日時 1月15日(出)・16日(日)
①午前10時30分～11時30分
②午後2時～3時
定員 20人
料金 無料
申込み ホームページでアควアス体験スクール「クラフトテープでチンアナゴのかご作り」
日時 1月30日(日)
午前10時～正午
場所 1階レクチャーホール
料金 5000円
※ 小学生以下保護者同伴
申込み 電話・ホームページで
☎③3614
ゆったり親子の会
「紙皿水族館を作って遊ぼう」
対象 未就学児と家族
日時 1月24日(月) 午前10時～
場所 アควアス館内
料金 1個50円（先着20個）
申込み 当日会場へ

広告募集 詳しくは市ホームページで



せき しょう

石正美術館

開館時間 9:00～17:00

休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）

年末年始・展示替え期間

観覧料（括弧は20人以上の団体）

一般 600円（500円）

高大生 300円（240円）

小中生 200円（160円）

※ 展覧会によって異なります

浜田市立 石正美術館

〒699-3225 島根県浜田市三隅町古市場 589

TEL 0855-32-4388 FAX 0855-32-4389



展覧会のお知らせ

「石本正記念展示室・企画展示室」
「自然をあいむ」

期間 1月16日(日)まで

正月三が日の開館日

1月2日(日)・3日(月)

展示替え休館日

1月17日(月)～24日(月)

【全館展示】

特別展「生誕100年 回顧展 石本正」

期間 1月25日(火)～4月10日(日)

日本画家・石本正（1920～2015、浜田市三隅町出身）が2020年に生誕100年を迎えたことを記念し、画業の全てをたどる回顧展を開催します。

本展では、当館所蔵の代表作だけでなく、本展でしか見る事のできない個人所蔵の貴重な作品や、文豪・川端康成との親交を示す初出資料など約80点を展示。
最新の瞬間まで絵画一筋に生きた石本正の画業の全容をご紹介します。



「のれん」(部分)
1970年 個人蔵

料金

一般 800円

高校・大学生 300円

小・中学生 200円

前売券 一般 600円

ローソン各店で販売

(コード628003)

※ 団体料金あり

※ 「しなね家庭の日」毎月第3日曜日に家族で来館した入場者のうち、高校生以下は無料です。

ギャラリー情報

●千支展—2022寅—

期間 1月2日(日)～16日(日)
料金 無料



福美「猫虎」

●生誕100年 回顧展 石本正 関連素描展「黎明期」

期間 1月25日(火)～2月10日(日)
料金 無料



石本正「三保浦福浦」
1958年

◎昔ながらのお正月の遊び 「石州和紙で凧作りに挑戦！」

日時 1月8日(土) 午後1時～3時
定員 10人（要予約）
参加費 500円



◎特別講演会 「石本正の回顧展から見えってきたこと」

元・島根県立美術館専門学芸員で、「生誕100年 回顧展 石本正」の企画に深く携わられた田野さんを講師にお招きしてお話をうかがいます。

講師 田野 葉月さん（滋賀県立美術館 学芸員）
日時 1月29日(土) 午後1時30分～2時30分
会場 石正美術館創作室
定員 30人（先着）
参加費 無料

今月の表紙



11月13日(土)・14日(日)、「全国未成線サミットin浜田」を開催しました。14日(日)にはエクスカーション（現地視察）として、広浜鉄道今福線の遺構を巡るツアーが行われました。
参加者は地元ガイドの説明を熱心に聞きながら、幻の鉄道に思いを馳せました。

人口 (11月末現在)

(単位：人)

	世帯	男	女	総数
浜田	19,195	18,253	19,944	38,197
金城	1,868	1,922	2,079	4,001
旭	1,302	1,301	1,292	2,593
弥栄	645	554	609	1,163
三隅	2,807	2,750	2,946	5,696
合計	25,817	24,780	26,870	51,650



市長直行便(市政に関するご意見・ご提言)をお寄せください。市長直行便は、市ホームページの市長直行便入力フォーム、又は専用はがき(本庁・支所・まちづくりセンターなどに備付け)などをご利用ください。